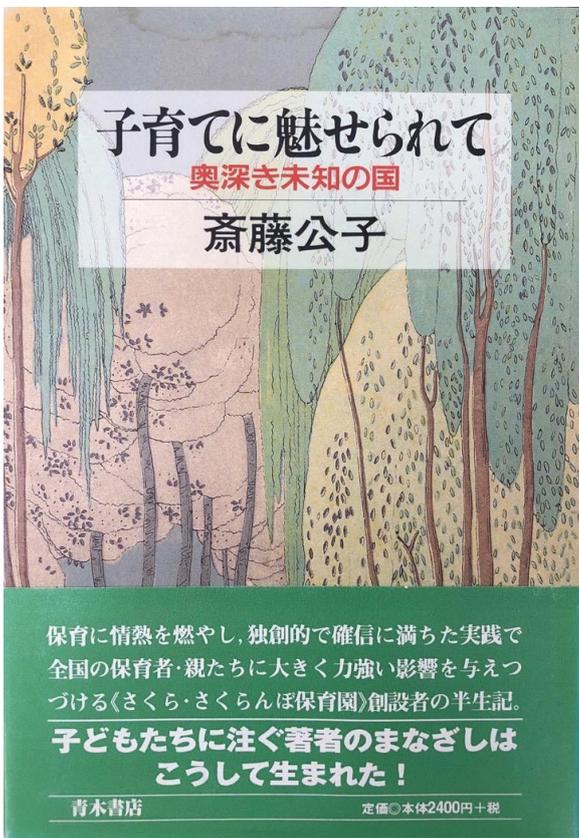


齋藤公子の自叙伝(半生記)を読んで



この本は、私の生まれた1997年と同じ年に出版されています。平成生まれの私には理解するのに時間がかかりましたが、すごく面白く、最後は泣きそうになりました。



齋藤先生は戦前・戦中・戦後と波乱万丈の人生を歩まれた方です。両親に幼児期の感性を育てられました。20歳前後の時代にはその感性が開くことなく、戦争によっておしつぶされていました。敗戦後、日本社会の大きな転換の中で、幼児期に育てられた感性を発揮。正しいものは正しい、女性であろうと「自分の労働で自分の生計をたてていく」ことを基本として人格の独立をとげるといふ生き方はとても素晴らしい。さくら・さくらんぼの保育実践を生み出した源流がここにあるのでは…。

この本に書かれてあるように、齋藤先生は描画をととても大切にされています。絵を見て、子どもが感じていること、とらえていること、家庭の状況、保育のあり方、子どもとの関係性をとことん確認しています。

数年前の私は、子どもの絵を見て何かがわかる日なんて来るのかと思うくらい、何にもわからなかった。発達の順序性についてはある程度わかってはいても、個人差や集団の育ちのことなんて、わかりませんでした。でも、私は絵のこと、リズム遊びのこと、自然との関わり、食事のことなど少しずつ前進していると思います。私は、日本の保育を大きく変えた齋藤公子先生に直接触れることはできませんでしたが、「さくら・さくらんぼ保育」で育ち、今なおこの保育に携わることができ光栄です。これからやってみたいことが見えてきました。 2021.4.10 西野(旧姓:坪谷)菜津美

保育に情熱を燃やし、独創的で確信に満ちた実践で全国の保育者・親たちに大きく力強い影響を与えつづける〈さくら・さくらんぼ保育園〉創設者の半生記。

子どもたちに注ぐ著者のまなざしはこうして生まれた！

青木書店

定価◎本体2400円+税

幼少期/女学校時代/東京女子高等師範学校/結婚で蘭領ジャワへ/東北の嫁、敗戦/絵の道を求め自立/東京下町の愛隣団で/深谷で、さくら保育園の誕生
4/6判・上製/本文296頁/定価2,640円

映画『さくらんぼ坊や』DVD —乳幼児期の育ちゆくみちすじ—

乳時期：パート1・2・3

幼児期：パート4・5・6

【齋藤公子 解説書付】

故齋藤公子先生の遺品(僅少)から—ご希望の方はお申し出ください。

FAX:03-5802-7818 Kフリーダム



チョウスケとおつきさま

劉 郷英 さく 張 治清 え

福音館書店発行 / こどものとも社発売
定価990円(税込) Kフリーダム扱い

満月の夜、こぐまのチョウスケが散歩に出ると、もう一つの月がありました。家に持ち帰りお月見をしようと池の中に入り、すくい取ろうとします。が、何度やっても、すくうことができません。どうしたらいいだろう？チョウスケの考えた方法とは…。